小児がん診療施設　情報公開

医療機関名	名古屋大学医学部附属病院
住　　所	愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65番地
施設ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ	https://www.med.nagoya-u.ac.jp/hospital/index.html

<<患者相談窓口>>

名　　称	地域連携・患者相談センター
電　　話	052-744-1976
Ｆ　Ａ　Ｘ	
ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ	
対応可能時間	8:30～17:00

<<医療機関相談窓口>>

名　　称	地域連携・患者相談センター
電　　話	052-744-1976
Ｆ　Ａ　Ｘ	
ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ	
対応可能時間	8:30～17:00

施設の特徴（アピール）

同種造血細胞移植認定施設であり、小児外科、脳神経外科、耳鼻咽喉科および整形外科と連携を取り、多診療科で協力して小児がん診療に取り組んでいる。医師主導治験、新規診断法および治療法の開発に取り組んでおり、承認されたCAR-T製剤の認定施設であるほか、自施設で製造したCAR-T細胞の臨床研究を実施している。

診療受け入れ容量

小児がん病床（対応可能数）	82床（5E病棟、5W病棟、7E病棟、10W病棟、8W病棟）	
集中治療床（うちPICU、HCU）	40床	
外来化学療法（◎実績あり、〇可能）	◎	
休日・夜間救急対応（◎院外患者対応可能（条件記載）、〇院内患者のみ対応可能）	◎	
フォローアップ外来（◎フォローアップ専門外来、〇そのほかの外来）（外来日）	◎	外来日は水曜日
小児がんセカンドオピニオン対応可能診療科	小児科	
	脳神経外科	
	整形外科	

診療実績（初発・再発別） （再発例は再発で紹介された症例のみ）	2023			2022			2021		
	初発	再発	合計	初発	再発	合計	初発	再発	合計
造血器腫瘍	26	4～6	**31**	17	4～6	**21**	12	7～9	**19**
急性リンパ性白血病	10	4～6	**15**	7～9	4～6	**11**	0	0	**0**
急性骨髄性白血病	1～3	0	**1～3**	1～3	0	**1～3**	0	4～6	**4～6**
まれな白血病	0	0	**0**	1～3	0	**1～3**	0	1～3	**1～3**
MDS/MPDのうちCML	0	0	**0**	0	0	**0**	0	0	**0**
MDS/MPDのうちCMLを除く	1～3	0	**1～3**	1～3	0	**1～3**	1～3	0	**1～3**
非ホジキンリンパ腫	1～3	0	**1～3**	1～3	0	**1～3**	1～3	0	**1～3**
ホジキンリンパ腫	1～3	0	**1～3**	0	0	**0**	0	0	**0**
その他のリンパ増殖性疾患	0	0	**0**	0	0	**0**	0	0	**0**
組織球症（HLH）	0	0	**0**	1～3	0	**1～3**	0	0	**0**
組織球症（LCH）	7～9	0	**7～9**	1～3	0	**1～3**	4～6	0	**4～6**
その他の組織球症	0	0	**0**	0	0	**0**	0	0	**0**
その他の造血器腫瘍	1～3	0	**1～3**	0	0	**0**	0	0	**0**
Down症TAM登録	0	0	**0**	1～3	0	**1～3**	4～6	0	**4～6**
固形腫瘍	48	1～3	**50**	40	1～3	**41**	47	0	**47**
神経芽腫瘍群	10	1～3	**11**	10	1～3	**11**	10	0	**10**
網膜芽腫	1～3	0	**1～3**	0	0	**0**	0	0	**0**
腎腫瘍	0	0	**0**	1～3	0	**1～3**	1～3	0	**1～3**
肝腫瘍	1～3	0	**1～3**	4～6	0	**4～6**	1～3	0	**1～3**
骨腫瘍	1～3	0	**1～3**	1～3	0	**1～3**	4～6	0	**4～6**
軟部腫瘍	4～6	0	**4～6**	1～3	0	**1～3**	1～3	0	**1～3**
胚細胞腫瘍（脳・脊髄病変以外）	1～3	0	**1～3**	4～6	0	**4～6**	7～9	0	**7～9**
脳脊髄腫瘍	22	1～3	**23**	13	0	**13**	18	0	**18**
その他の固形腫瘍	1～3	0	**1～3**	0	0	**0**	1～3	0	**1～3**
その他の固形腫瘍（具体名）	膵臓充実性偽乳頭状腫瘍、胸膜肺芽腫								

※再発症例は、対象年において他施設から紹介された再発がんの症例です（自施設での再発症例は含みません）。

診療実績（入院数）	2023	2022	2021	2020	2019	2018
小児がん入院患者延べ数	796	659	724	616	936	770
小児がん入院患者在院延べ日数	14,726	15,109	18,897	20,021	14,847	18,058
全入院患者延べ数（施設全体）	24,419	22,754	21,568	22,415	24,176	24,270
全入院患者入院在院延べ日数（施設全体）	307,793	285,554	281,077	289,629	283,808	287,362

診療実績（造血幹細胞移植）	2023	2022	2021	2020	2019	2018
同種造血細胞移植	17	26	25	34	31	27
同胞間造血細胞移植	2	3	7	3	5	4
家族間ハプロ造血細胞移植※	2	2	0	0	3	2
非血縁造血細胞移植	8	7	5	8	10	9
臍帯血移植	5	14	13	23	13	12
自家造血細胞移植	5	10	6	12	5	6
合計	22	36	31	46	36	33

※HLA完全一致または一座不一致の親子間移植も含みます

死亡患者数	2023	2022	2021	2020	2019	2018
血液腫瘍	3	0	2	3	3	2
固形腫瘍	0	4	4	2	2	4
脳・脊髄腫瘍	1	3	1	2	3	4
合計	4	7	7	7	8	10

集学的治療実施体制（10例/年以上：◎、可能：〇）	化学療法	手術	放射線
固形腫瘍（下記以外）	◎	◎	◎
脳腫瘍	◎	◎	◎
眼・眼窩腫瘍			
骨・軟部腫瘍	〇	◎	〇

療養環境・支援		
面会時間	平日　15:00～19:00　　土・日・祝休日　10:00～19:00	
面会可能者	中学生以下は原則面会禁止。 中学生以下で面会希望がある場合は予め許可が必要。3人以上の面会は談話コーナー、ロビーまたは食堂で。 ※現在、新型コロナウィルス感染症による、病棟閉鎖・外来閉鎖防止のため、面会制限あり。	
集中治療室面会時間	11:00～11:30、15:00～15:30	
面会可能者	面会可能者　入室は16歳以上の家族のみ ・1日1回、30分まで。1回に2名までの面会者（院内規定） ・規定の面会時間に来れない場合は、調整して30分可能	
付き添い（〇不要、◎希望で24時間可能、□24時間必要、△夜間必要、▽その他（具体的に記載））	▽	基本的に、付添いの必要はございません。ただし、患者さんの病状やその他の特別な理由により、付添いをご希望される場合は、許可が必要です。
入院可能年齢	制限なし	

相談窓口	〇
患者家族宿泊施設（◎敷地内、〇近隣）	◎
代表的施設名	ドナルド・マクドナルド・ハウスなごや
患者同胞短時間預かり施設（◎院内、〇近隣）	
患者家族休憩室（◎予約不要、〇予約要）	
院内患者家族会（名称、連絡先）	家族会とまり木、クロワッサンス、遺族会ねりねの会

院内学級（◎：分教室、〇：訪問教育）	◎
通院患者の通学（〇可能）	
ベッドサイドでの授業（〇可能）	〇
高校生への教育支援体制（◎：分教室、〇：訪問教育）	〇
通院患者の通学（〇可能）	※退院後で自宅療養中等、状況に応じて認める場合がある.
ベッドサイドでの授業（〇可能）	〇
就学前児童保育	〇

診療機能		
病理組織診断	〇	
放射線治療	〇	
臓器移植（対象臓器）	〇	腎臓、小腸、肝臓、心臓、肺
一般社団法人日本造血細胞移植学会非血縁者間造血幹細胞移植を施行する診療科の認定基準（診療科）	カテゴリー1	小児科、血液内科
臍帯血移植認定施設	〇	
輸血・細胞療法センター		
集中治療部（◎小児専門もあり、〇あり）	〇	
長期フォローアップ（院外患者対応可：◎（条件記載）、院内患者のみ：〇）	◎	受診希望日の1か月以上前に治療施設の診療情報提供書を準備し予約していただいております。
移行医療（院外患者対応可：◎（条件記載）、院内患者のみ：〇）	◎	特になし
緩和ケア（院外患者対応可：◎（条件記載）、院内患者のみ：〇）	〇	
思春期・青年期がん診療（高校生以上）（◎実績あり、〇可能）（対応可能年齢）（特色）	◎	特に制限は設けていない。
	高校生に関しては自習室を設けている。	

専門資格保持者　（小児がん診療に実際に携わる人員）			
小児血液・がん専門医	〇	緩和ケア認定看護師	
小児血液・がん指導医	〇	がん性疼痛看護認定看護師	〇
小児がん認定外科医	〇	がん放射線療法看護認定看護師	
小児外科専門医	〇	摂食・嚥下障害看護認定看護師	〇
小児外科指導医	〇	皮膚・排泄ケア認定看護師	〇
小児科専門医	〇	日本小児がん看護学会　小児がん看護師	
小児神経専門医	〇	日本病院薬剤師会　がん薬物療法認定薬剤師	〇
脳神経外科専門医	〇	日本医療薬学会　がん専門薬剤師	〇
病理専門医	〇	日本臨床細胞学会　細胞検査士	〇
日本臨床細胞学会　細胞診専門医	〇	日本医学放射線学会　医学物理士	〇
血液専門医	〇	日本放射線治療専門放射線技師認定機構　放射線治療専門放射線技師	〇
がん薬物療法専門医	〇	公認心理師	〇
がん治療認定医機構　がん治療認定医	〇	日本臨床心理士資格認定協会　臨床心理士	〇
放射線科専門医	〇	日本病態栄養学会/日本栄養士会　がん病態栄養専門管理栄養士	〇
日本放射線腫瘍学会/日本医学放射線学会　放射線治療	〇	日本人類遺伝学会/日本遺伝カウンセリング学会　認定遺伝カウンセラー	〇
日本医学放射線学会　放射線診断専門医	〇	日本遺伝性腫瘍学会　家族性腫瘍カウンセラー	
緩和医療専門医	〇	チャイルドライフスペシャリスト	〇
緩和医療認定医	〇	ホスピタルプレイスペシャリスト	
がん看護専門看護師	〇	子ども療養支援士	
小児看護専門看護師	〇	保育士	〇
地域看護専門看護師		社会福祉士/精神保健福祉士	〇
がん薬物療法看護認定看護師	〇		

臨床研究　（小児がん診療に関する試験数）		
臨床研究支援センター	〇	←別表にご入力ください
参加臨床試験数（治験を除く）	17	
治験実施（有〇）	〇	
治験実施内容	B細胞性急性リンパ芽球性白血病、非ホジキンリンパ腫、神経芽腫	